

資料1

令和6年度当初予算(案) 概要

予算編成の基本的な考え方

◆ 財政の健全性の堅持

- ▶ 市税等の一般財源の確保に努めるとともに、聖域なき歳出の抑制を図り、見込み得る一般財源の範囲内で予算の重点的・効率的な配分に努める。
- ▶ 市債の発行をできる限り抑制する。

◆ 予算の重点的・効率的な配分(5つの重点施策の設定)

- ▶ コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進
- ▶ 少子化対策・子育て支援と次世代を担う人づくりの推進
- ▶ 地域振興・コミュニティの活性化と安全安心なまちづくりの推進
- ▶ 介護・フレイル予防と健康寿命の延伸
- ▶ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組と産業基盤の強化

◆ 特別枠の設定

- ▶ 少子化対策・子育て支援の推進のため「子育て日本一とやま特別枠」を設定
- ▶ 各部局に「部局主導裁量枠」を設定

会計別予算

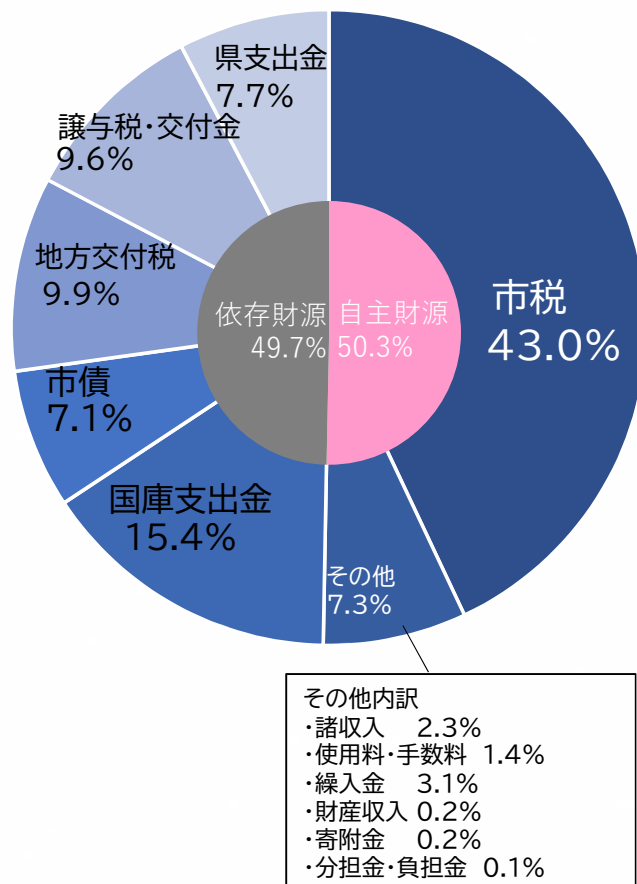
(単位:千円、率は対前年度比)

	令和6年度(案)	令和5年度	増減
一般会計	175,811,218	167,251,395	+8,559,823 (105.1%)
特別会計 (14会計)	136,331,292	140,801,274	▲4,469,982 (96.8%)
企業会計 (5会計)	47,555,212	46,059,798	1,495,414 (103.2%)
全会計 (20会計)	359,697,722	354,112,467	5,585,255 (101.6%)

- ◆ 一般会計の当初予算額は、市町村合併後で過去最大
- ◆ 一般会計の増額要因は、災害復旧、基幹業務システムの標準化対応等によるもの。
- ◆ 一般財源を確保するため財政調整基金8億円を繰り入れ。
- ◆ 特別会計の減額要因は、競輪事業(▲29億円)、農業集落排水事業の企業会計への移行(▲14億円)等によるもの。

一般会計歳入予算の概要

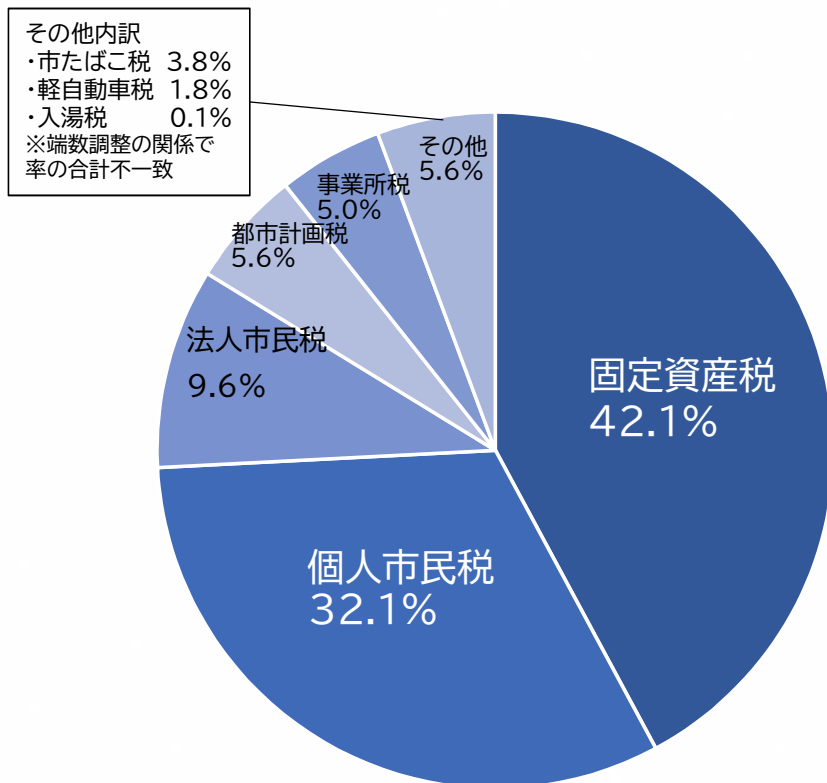
(R6予算額、対前年度比)



- ◆ **市税**(75,622,130千円 99.5%)
 - ▶ 定額減税による個人市民税の減
- ◆ **国庫支出金**(27,027,794千円 109.2%)
 - ▶ 自立支援給付、児童手当、災害復旧の国庫負担金の増
- ◆ **市債**(12,396,800千円 100.9%)
 - ▶ 災害復旧事業債の増
 - ▶ 臨時財政対策債の減(R5:23億円→R6:18億円)
- ◆ **地方交付税**(17,400,000千円 102.4%)
 - ▶ 地方財政計画などを勘案し増
- ◆ **譲与税・交付金**(16,971,000千円 110.2%)
 - ▶ 地方特例交付金(定額減税による補填)の増等
- ◆ **県支出金**(13,623,128千円 108.0%)
 - ▶ 自立支援給付の県負担、災害復旧の県補助金の増

市税の概要

(R6予算額、対前年度比)



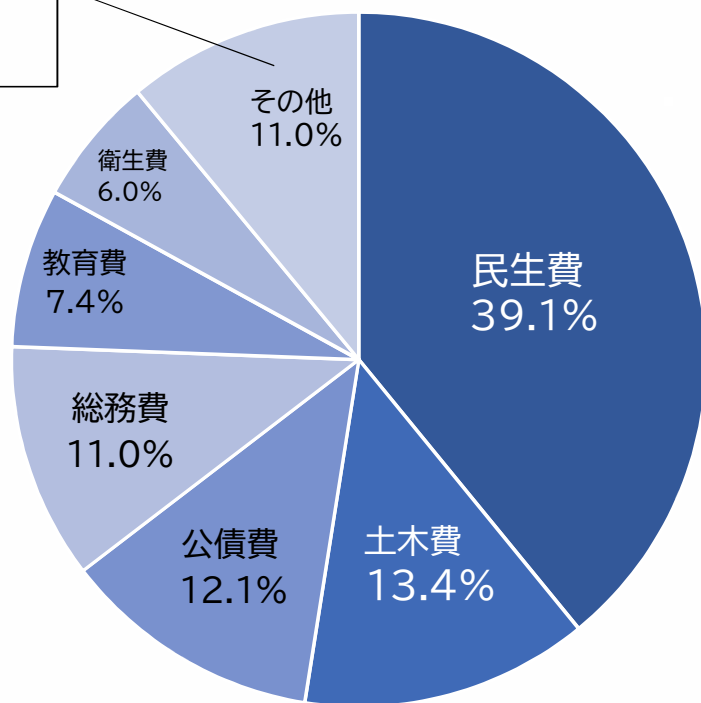
【参考】過去3か年の当初予算における市税
 R5:76,012,887千円 合併後最大
 R4:73,127,689千円
 R3:68,814,866千円
 ※ 決算額過去最大 R4:76,720,387千円

市税全体(75,622,130千円 99.5%)

- ◆ **固定資産税**(31,870,000千円 100.6%)
 - ▶ 地価の上昇や企業の設備投資による増
- ◆ **個人市民税**(24,238,130千円 96.1%)
 - ▶ 定額減税による減(減税による減収見込額は▲約18.4億円)
- ◆ **法人市民税**(7,238,000千円 100.3%)
 - ▶ 企業収益が堅調なことによる増
- ◆ **都市計画税**(4,209,000千円 100.7%)
 - ▶ 地価の上昇や宅地化の進展による増
- ◆ **事業所税**(3,792,000千円 101.7%)
 - ▶ 事業所新增設の見込み等による増
- ◆ **市たばこ税**(2,852,000千円 109.1%)
 - ▶ 販売本数の増
- ◆ **軽自動車税**(1,383,000千円 102.9%)
 - ▶ 現行税率対象車両の累積増

一般会計歳出予算(款別(目的別))の概要 (R6予算額、対前年度比)

その他内訳
 ・農林水産業費 3.3%
 ・消防費 2.8%
 ・商工費 2.3%
 ・災害復旧費 1.7%
 ・議会費 0.4%
 ・労働費 0.4%
 ・予備費 0.1%



◆ **民生費**(68,729,471千円 103.0%)

▶ 自立支援給付事業費、児童手当支給事業費等の増

◆ **土木費**(23,498,494千円 108.0%)

▶ 鷹の橋撤去、再開発の進捗による増

◆ **公債費**(21,262,941千円 99.0%)

▶ 償還元金・利子の減

◆ **総務費**(19,406,982千円 107.0%)

▶ 基幹業務システム標準化の進捗による増

◆ **教育費**(12,992,636千円 100.1%)

▶ 小中学校光熱水費等の増、耐震化完了による減

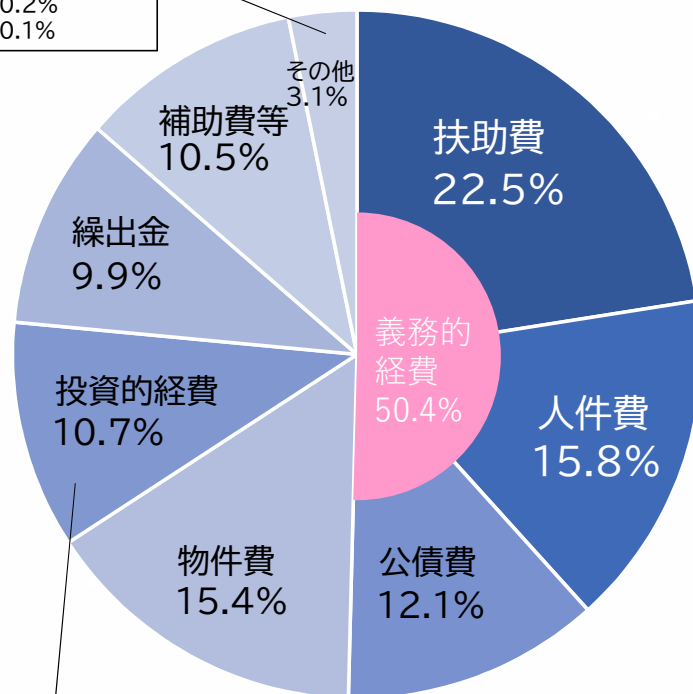
◆ **災害復旧費**(3,009,061千円 6,835.7%)

▶ 農地農業用施設、道路橋りょう、公園の復旧費の増

一般会計歳出予算(性質別)の概要

(R6予算額、対前年度比)

その他内訳
 ・投資及び出資金 1.2%
 ・維持補修費 1.0%
 ・貸付金 0.6%
 ・積立金 0.2%
 ・予備費 0.1%



投資的経費内訳
 ・普通建設事業費(補助) 4.0%
 ・普通建設事業費(単独) 4.3%
 ・県営事業負担金 0.7%
 ・災害復旧事業費 1.7% R5:0.4億→R6:30億

- ◆ 扶助費(39,480,523千円 104.4%)
 - ▶ 自立支援給付事業費、児童手当支給事業費の増
- ◆ 人件費(27,845,948千円 104.5%)
- ◆ 公債費(21,262,941千円 99.0%)
- ◆ 投資的経費(18,823,290千円 113.0%)
 - ▶ うち、普通建設事業費(補助) (7,055,142千円 112.4%)
 - 中央通りD北地区市街地再開発事業補助金の増
 - 水橋義務教育学校(通学路整備)の増
 - ▶ うち、普通建設事業費(単独)(7,525,685千円 85.5%)
 - 大沢野・大山地域公共施設複合化事業完了の減
 - 小中学校建設費の減
- ◆ 物件費(27,051,575千円 112.2%)
 - ▶ 基幹業務システム標準化、鷹の橋撤去による増

重点施策別の主な事業

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(1) コンパクトシティ政策の深化

- ▶ 次期都市マスタープラン策定事業費<都市計画> 14,391千円

次期計画の全体構想や地域別構想を作成 R5~R7で策定

- ▶ 南富山駅周辺における拠点まちづくり事業費<都市計画> 6,220千円

南富山駅周辺におけるまちづくりの基本計画を策定

- ▶ 地域拠点整備事業費<都市計画> 4,300千円

鉄道駅周辺のあり方検討や、郊外部における身近な拠点づくりの支援

- ▶ 【新】多様で柔軟な市街地整備手法検討事業費<都市計画> (部局主導) 5,000千円

市街地再生のため本市の特性に合った整備手法や支援制度を検討

- ▶ 【新】西富山駅アクセス改善事業費<交通政策> 9,795千円

JR高山本線の西富山駅に西口を設置

- ▶ 【新】路面電車利用環境改善事業費<交通政策> 10,000千円

朝の混雑がひどい富山駅停留所にICカード地上機(運賃箱)を設置



R5の神保地区での身近な拠点づくり
社会実験の様子



ICカード地上機(運賃箱)イメージ図

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進

▶ **【新】行政手続オンライン化推進事業費<情報システム> 8,000千円**

申請等の行政手続の洗い出しを行い、電子化による業務プロセスの最適化を図る

▶ **【拡】未来共創推進事業費<スマートシティ推進> 18,456千円**

市民中心のオープンノベーション手法(リビングラボ)によるスマートシティ関連サービスの創出

▶ **【新】スマートシティ推進プロジェクト創出事業費<スマートシティ推進> 15,030千円**

プラットフォーム会員によるスマートシティ関連サービスの実証事業を支援(上限500万円)

▶ **電子回覧板導入支援事業費<地域コミュニティ推進> 2,947千円**

町内会等の電子回覧板アプリの導入に対して助成(初期導入費6.6万円)

▶ **【拡】AIオンデマンド交通システム事業費<交通政策> 4,453千円**

大山地域においてAIオンデマンド交通システムを**本格運行**

▶ **自動運転実証実験事業費<交通政策> 141,366千円**

婦中地域において自動運転レベル4に向けた実証実験を実施



富山県スマートシティ推進
プラットフォーム設立総会の様子

重点施策② 少子化対策・子育て支援と次世代を担う人づくりの推進

(1) 少子化対策・子育て支援

- ▶ **【新】こどもまんなか推進事業費<こども支援>** (子育て日本一) (部局主導) **16,572千円**

「こどもまんなか」に関するPRキャンペーン等の普及啓発、民間事業者による授乳室設置を支援(事業費の3/4, 上限50万円)

- ▶ **【拡】第3子以降の保育料について<こども保育>** (子育て日本一)

すべての世帯において第3子以降の保育料を無償化

- ▶ **【新】病児・病後児保育施設HP予約システム導入支援事業費<こども保育>** (子育て日本一) **3,750千円**

ホームページ予約システムの導入を支援(事業費の3/4, 上限75万円)

- ▶ **【新】こどもインフルエンザ予防接種費助成事業費<こども福祉>** (子育て日本一) **90,997千円**

小中学生のインフルエンザ予防接種費用を助成(3千円/回)

- ▶ **【新】口腔衛生予防対策費(妊婦歯科健診)<こども健康>** (子育て日本一) **1,350千円**

妊婦歯科健診の自己負担(1,500円)を廃止

- ▶ **【新】産後ケア事業費(民間産科医療機関委託事業費)<こども健康>** (子育て日本一) **4,194千円**

民間産科医療機関において産後ケアを実施(産後1年までの利用を可能に)

子育て日本一とやま特別枠として、41事業(384,240千円)を予算化



保育園児の手形を使って作成した「こどもまんなか」看板

重点施策② 少子化対策・子育て支援と次世代を担う人づくりの推進

(2) 次世代を担う人づくり

▶ 【拡】学習支援事業費<生活支援> 10,553千円

子育て中の生活保護世帯等を訪問し、相談や進学等の支援を行う家庭相談員 **1→2名に増員**

▶ 学びの多様化学校設置検討事業費<教育総務> 5,939千円

本市の特性に応じた設置形態や規模等の検討

▶ 【新】校内サポートルーム設置事業費<学校教育> (子育て日本一) 17,887千円

教室に入りづらい児童生徒が自分に合ったペースで学習や生活できる環境を学校内に整備(小・中17校)

▶ 【新】イマージョン教育推進事業費<学校教育> (子育て日本一) 4,700千円

水橋地区の4小学校に、イマージョン担当ALTを配置

▶ 【新】中学校就学援助事業費(部活動費支援事業費)<学校教育> (子育て日本一) 22,824千円

経済的な理由により就学が困難な生徒に部活動の実施に必要な用具等の費用を援助

▶ 【新】カウンセリング推進事業費(ICT子ども支援体制整備事業費)<教育センター> (子育て日本一) 2,806千円

児童生徒からの相談に対応する専任の教育相談員を配置

▶ 【新】プログラミング機器特別整備事業費<教育センター> (部局主導) 5,000千円

プログラミング教材「スフィロBOLT」の整備、講座やコンテストを実施

重点施策③ 地域振興・コミュニティの活性化と安全安心なまちづくりの推進

(1) 地域振興・コミュニティの活性化

▶ 【新】移住者受入促進事業費<企画調整> 3,000千円

移住セミナーや移住体験ツアーを実施

▶ 地域コミュニティ再構築支援事業費<地域コミュニティ推進> 1,500千円

町内会等が行う地域活動の活性化につながる事業を支援(事業費の1/3, 上限10万円)

▶ 【拡】地域ふれあい活動支援事業費<市民協働相談> 1,459千円

町内会等が開設する地域の食堂に対し費用の一部を支援(上限 開設20万円、初年度運営費6万円)

▶ 【新】ふれあい創出地域間交流支援事業費<農業振興> 300千円

山田地域における都市住民との交流拡大や地域活性化の取組を支援

▶ 山田地域観光施設利活用事業費<観光政策> 13,771千円

牛岳温泉スキー場及び周辺施設の運営事業者の公募

重点施策③ 地域振興・コミュニティの活性化と安全安心なまちづくりの推進

(2) 安全安心なまちづくり

▶ **【拡】防災啓発事業費<防災危機管理> 14,761千円**

ハザードマップによる周知、防災の手引きの全戸配布、全自治振興会での防災講演会

▶ **【新】民間企業等連携啓発事業費<防災危機管理> (部局主導) 833千円**

民間企業と連携したワークショップを実施

▶ **【新】防災対策環境整備事業費<防災危機管理> (部局主導) 4,163千円**

災害対応職員の環境整備

▶ **【新】ニホンザル追い払い支援事業費<大沢野行政サービスセンター> (部局主導) 729千円**

町内会への追い払い資材の支給、職員による後方支援を実施

▶ **【拡】鳥獣対策費<森林政策> 76,844千円**

鳥獣被害対策実施隊員の安全装備の整備、熊対策活動支援補助金の拡充(上限8万円→20万円、果樹伐採1,500円→7,500円/本)

▶ **【新】木造住宅耐震改修等支援事業費<居住対策> 17,537千円**

木造住宅の耐震改修工事(事業費の4/5、上限100万円)、ブロック塀等の建替や撤去費用(事業費の2/3、上限10万円(撤去)・15万円(撤去・建替))を助成

▶ **【新】空家総合相談窓口運営事業費<居住対策> 9,526千円**

空家相談をワンストップでの受付から課題解消までを一貫して支援(成果連動型民間委託方式(PFS))



例:水橋中部周辺のハザードマップ

重点施策③ 地域振興・コミュニティの活性化と安全安心なまちづくりの推進

(2) 安全安心なまちづくり

▶ **【拡】情報収集活動用ドローン運用事業費<消防> 2,222千円**

災害対応ドローンを追加整備 **1→2台に増設**

▶ **【新】五感で感じる住宅防火事業費<消防> (部局主導) 5,000千円**

模擬家屋を燃焼させる火災実験を行う小学生向け防火教室を開催

▶ **【新】医療関係者間情報共有アプリ導入事業費<消防> 6,908千円**

救急隊と搬送先の医療機関において画像等の情報を共有できるアプリを導入

▶ **【新】消防団“押しゴト”紹介プロジェクト事業費<消防> 4,999千円**

消防団活動のフォトコンテストの開催、入賞作品を活用したPR

▶ **農地・農業用施設災害復旧事業費<農村整備・農地林務> 1,713,561千円**

R5年7月大雨等による災害復旧

▶ **道路橋りょう・公園施設災害復旧事業費<道路河川管理・道路構造保全対策・公園緑地> 1,290,000千円**

能登半島地震等による災害復旧



消防団活動PRイメージ

重点施策④ 介護・フレイル予防と健康寿命の延伸

- ▶ **【新】健康づくり拠点整備事業費<福祉政策・長寿福祉> 34,479千円**
大沢野地域と八尾地域においてフレイル予防のプログラムやアプリによる運動継続支援を実施
- ▶ **【新】高齢者エアコン購入費等助成事業費<長寿福祉> 2,007千円**
自宅にエアコンのない高齢者のみの市町村民税非課税世帯を対象にエアコン購入費用を助成(上限5万円)
- ▶ **高齢者の保健介護予防一体的実施事業費<保険年金> 33,613千円**
後期高齢者の保健事業を介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施 7→11圏域
- ▶ **【新】スマートウェルネス推進事業費<保健所> (部局主導) 5,000千円**
ベジメータ等による健康データの見える化
- ▶ **【新】がん患者用補正具購入費用助成事業費<保健所> 3,448千円**
がん患者の方へ補正具の購入費用を助成(購入費の1/2、上限:頭髪補正具3万円、乳房補正具2万円)
- ▶ **【新】带状疱疹予防接種費<保健所> 28,347千円**
50歳以上の予防接種費用を助成(生ワクチン4千円、不活化ワクチン1万円/回)

重点施策⑤ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組と産業基盤の強化

(1) ゼロカーボンシティの実現に向けた取組

- ▶ **【拡】チームとやまし推進事業費<環境政策> (一部 部局主導) 10,686千円**

環境学習プラットフォームの制作、企業等と連携したデコ活啓発イベントを実施

- ▶ **【拡】ゼロカーボン推進事業費<環境政策> 79,660千円**

事業者向けに太陽光発電設備等の導入に対して助成(太陽光発電5万円/kW・上限150万円、蓄電池導入費用の1/3・上限189万円)

- ▶ **【新】子育て支援省エネ設備等導入補助事業費<環境政策> 5,400千円**

子育て世帯等への上乗せ補助(太陽光発電5万円、蓄電池等3万円)

- ▶ **【新】ダンボールコンポスト普及啓発事業費<環境センター> (部局主導) 1,000千円**

ダンボールコンポストを活用した生ごみの堆肥化モデル事業を実施

- ▶ **【新】こども環境教育アドバイジング事業費<環境センター> (子育て日本一) 30千円**

市の塵芥収集車に企業等の広告を募集し、その広告収入を環境教育の充実に活用

- ▶ **【新】EVバス導入事業費<交通政策> 72,588千円**

コミュニティバス車両の更新に伴い電気バスを購入



EVバス

重点施策⑤ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組と産業基盤の強化

(2) 産業基盤の強化

- ▶ **【拡】商工業振興資金等貸付事業費<商工労政> 226,463千円**

創業者支援資金の償還期間を延長 5年→10年以内

- ▶ **【企業立地奨励事業費<企業立地> 1,103,409千円**

工場等を新設、増設、移設した企業に対して、投資額や新規雇用人数に応じて助成

- ▶ **【新】「くすりの富山」未来への架け橋事業費<コンベンション・薬業物産> (子育て日本一) 1,000千円**

小学生向けバスツアー、中高生向けセミナー、富山やくぜん親子料理教室を開催

- ▶ **【拡】有機農業取組拡大推進事業費<農業水産> 10,899千円**

農業者に対して、有機農業を拡大する取組を支援、(①有機JAS認証取得事業費の1/2・上限5万円、

②有機農業転換2万円/10a・上限20万円、③機械導入支援事業費の1/3)

- ▶ **【新】未来の農業担い手育成プロジェクト事業費<国営農地再編整備推進> (子育て日本一) 890千円**

水橋地区の4小学校において、スマート農業を導入する国営農地再編整備事業(次世代農業促進型)「水橋地区」に関する授業を実施



スマート農業機械による作業風景

その他の主な事業(総合計画の柱別)

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち

- ▶ **【新】野外活動ふれあい事業費<障害福祉>** (子育て日本一) **650千円**
障害のある子どもとない子どもが一緒になった野外活動を実施
- ▶ **【新】介護の魅力PR事業費<介護保険・障害福祉>** (子育て日本一) **2,496千円**
中学生を対象に介護等の仕事体験を実施
- ▶ **【新】障害者スポーツ推進事業費<スポーツ健康>** **600千円**
障害者スポーツ団体の設立・運営、競技団体の障害者スポーツ部門運営を支援(上限30万円)

II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち

- ▶ **【拡】消費生活改善推進事業費<消費生活センター>** (子育て日本一) **2,296千円**
「たベキリン」の紙芝居を保育施設等に配布
- ▶ **【新】田んぼdeヒマワリ事業費<農業水産>** (部局主導) **5,000千円**
本市の草花であるヒマワリで夏場の美しい田園風景の創出する緑肥用ひまわりの作付を支援(2万円/10a)
- ▶ **【新】ひまわりプロジェクト事業費<公園緑地>** (子育て日本一) **11,910千円**
本市の草花であるヒマワリの植栽やフォトスポット等の設置、子ども向けイベントを開催



富山市の草花「ヒマワリ」

その他の主な事業(総合計画の柱別)

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち

- ▶ **【新】TOYAMAまちなか音楽祭開催事業費<文化国際> (部局主導) 5,000千円**

富山駅周辺やまちなかで様々なジャンルの音楽ライブやコンサートを集中的に開催

- ▶ **富山ガラス大賞展開催事業費<ガラス美術館> 46,000千円**

国際公募展「富山ガラス大賞展2024」の開催(7月~10月)

- ▶ **くすり関連施設整備事業費<コンベンション・薬業物産> 19,805千円**

民間活力導入可能性調査等を実施

- ▶ **【拡】コンベンション等誘致推進事業費<コンベンション・薬業物産> 57,749千円**

大会や合宿参加者に対して体験プログラム(例:ますのすし手作り体験)の利用料を助成(体験料の1/2、上限20万円)

- ▶ **すしのまち富山ブランド化事業費<観光政策> (一部 部局主導) 9,040千円**

「すしのまち とやま」のPR、すしトラム(ラッピング電車)の運行

- ▶ **北陸3都市連携強化事業費<観光政策> 5,125千円**

金沢市、福井市と連携したPRイベントの開催

- ▶ **【新】電動キックボードレンタル事業費<観光政策> (部局主導) 2,500千円**

八尾地域における電動キックボードのレンタル事業社会実験を支援



すしのまち とやま



「すしのまちとやま」ブランド

その他の主な事業(総合計画の柱別)

IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち

- ▶ **【新】有給インターシップ事業費<職員> 619千円**
技術系(土木、建築、農業等)の学生に対して実践的なインターシップを実施
- ▶ **【拡】選ばれるまちづくり事業費<広報> 83,026千円**
本市を表現するイメージアップフレーズの検討、首都圏でのプロモーション
- ▶ **【基幹業務システム標準化事業費<情報システム> 978,424千円**
住民基本台帳や印鑑登録など20業務のシステムを全国共通の標準準拠システムへ移行
- ▶ **【新】本庁舎オンライン会議室等整備事業費<管財> (部局主導) 5,000千円**
本庁舎内にオンライン会議室を整備
- ▶ **【新】行政案内関係費<市民協働相談> (部局主導) 200千円**
本庁舎の総合案内窓口に多言語翻訳や会話支援アプリを搭載した端末を設置